



# 子どもがつくるまち



## ミニ☆いちかわinコルトンホール

会場内にお店や市役所、銀行、お仕事センターなどがあり、子どもたちはお仕事をしてお給料（ミニ☆いちかわの通貨）をもらい、お買い物をしたり遊んだりします。あそびの中で本物に触れたり、どんな仕事をするのか、働いたお金を何に使うのかは、子どもが自分で考えて決めます。また異年齢の子どもやスタッフとの関わりの中でコミュニケーションの力を育みます。



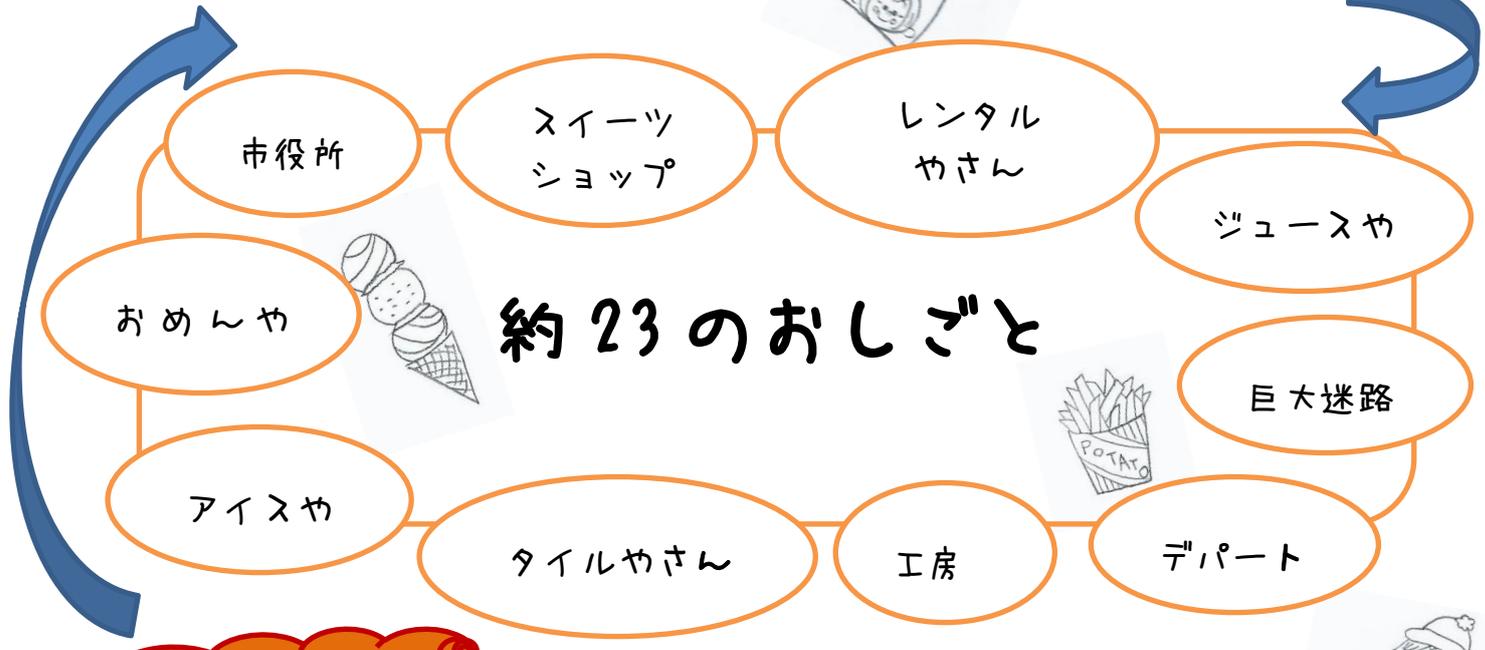
### …ミニ☆コルトンの遊び方…



～はじめに～  
「ミニ☆コルトン」って  
どんなところ？  
「ミニ☆コルトン学校」で10分お勉強



おしごとをさがす  
「お仕事センター」で、  
仕事を決めます



お買いものしたり  
遊んだりする

働いた分のお給料を  
「ぎんこう」でもらう



カット：有賀礼奈(小5)

子どもがつくるまち「ミニいちかわ」は、2003年から行徳駅前公園と現代産業科学館を会場に開催しており、毎年約4000人もの子どもたちが参加しています。まちは子どもたちの発想で創られ、子どもが主役となって働き遊びます。大人は子どもの力を信じ、手出し口出しすることなく、子どもの発想を楽しみます。今回の「ミニ☆コルトン」も、小さな子どもたちがつくるまちですが、小さな子どもたちも自分で考えて決める力があり、大人はその力が発揮されるようなサポートをします。また、まちのお仕事は、「ミニ☆いちかわ」でスタッフとして活躍した小学4年生以上の子どもたちが、協力店舗さんと打ち合わせをしたり、小さな子どもたちができる仕事を考えたりして準備しました。

【協力店舗】マクドナルド・バーガーキング・ダイエーいちかわコルトンプラザ店・サーティワンアイスクリーム・福屋書店・クレアーズ・トイザラス・アイススケートワールド・銀座アスター・フェアリーズ・アービック建設